

受理年月日	令和3年10月4日	付託年月日	令和3年10月8日	所管委員会	教育子ども委員会
番号	3 年 請 願 第 1 2 号				
件名	子どもたちに安心、安全な教育を進めることについて				
請願者	東区美和台四丁目14-8 吉谷 順子 外 6,868人 7,484人 (R5.1.23)				
紹介議員	山口(湧)、堀内、中山、綿貫、松尾、倉元、荒木、森(あ)				
分割付託	なし				
要 旨	<p>私たちは、学校がどの子どもにとっても安全で安心して生活できる居場所、そして豊かな学びの場であってほしいと願っています。</p> <p>市は、コロナ禍において2021年度を暫定的に35人学級としました。しかし、教員を増やさずのまま、今まで少人数指導などを担当する担任外教員がクラス担任を持つことで実施されています。そのことで、学力的に厳しい子どもは、個別指導がなくなり学習への不安を抱えています。通常学級で学んでいる発達障がいなどを抱える支援の必要な子どもたちが支援を受けられなくなっています。</p> <p>感染症対策として、学級や学年を分割して行う活動や検温、発熱児童への対応などが求められますが、担任外教員が減ることにより、活動を縮小するなど支障が生じています。それぞれの子どもの心身のケアや学習への対応に合わせた取組は、コロナ禍において必要不可欠です。</p> <p>世論と運動の広がりから国は、今年度から少人数学級の段階的導入を実施しました。市は、税源移譲に伴い教職員の採用や待遇を決定することができます。十分な数の正規教職員を確保し、小学校と中学校の全学年で35人以下学級を恒久的に実施してください。担任外教員を減らすことなく、全ての子どもたちの学びと健やかな成長を保障してください。</p> <p>よって、以下の事項を請願します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 35人以下学級を恒久的に完全実施すること。 学級増に伴い必要となる教員は正規採用者を配置し、担任外教員を減らさないようにすること。 				
審 査	令和 年 月 日	結 果	委員会		
年 月 日	令和 年 月 日		令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		本会議 令和 年 月 日		

令和3年10月4日


福岡市議会議長

伊藤 嘉人様

請願者 住所 〒811-0212

福岡県福岡市東区

美和台4丁目14-8


吉谷 順子

外 6,868 人

請願の趣旨

私たちは、学校がどの子にも安全で安心して生活できる居場所、そしてゆたかな学びの場であってほしいと願っています。

福岡市は、コロナ禍において2021年度を暫定的に35人学級としました。しかし教員を増やさないまま、今まで少人数指導などの担任外教員がクラス担任を持つことで実施されています。

そのことで学力的に厳しかった子どもは、個別指導がなくなり学習への不安を抱えています。通常学級で学んでいる発達障害などを抱える支援の必要な子どもたちが支援を受けられなくなっています。

感染症対策として、学級や学年を分割して行う活動や検温、発熱児童への対応などが求められますが、担任外教員が減ることにより、活動の縮小や支障が生じています。それぞれの子どもの心身のケアや学習への対応にあわせた取り組みは、コロナ禍において必要不可欠です。

世論と運動の広がりから国は、今年度から少人数学級の段階的導入を実施しました。福岡市は、税源移譲に伴い教職員の採用や待遇を決定することができるようになっていきます。

十分な数の正規教職員を確保し、小学校と中学校全学年に35人以下学級を恒久的に実施してください。担任外教員を減らすことなく、すべての子どもたちの学びと健やかな成長を保障してください。

請願事項

- 35人以下学級の恒久的な完全実施を求めます。
- 学級増に伴い必要となる教員は正規採用者を配置し、担任外教員を減らさないよう求めます。